

第53回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会宮崎大会
第48回 九州地区特別支援教育研究連盟研究大会宮崎大会
第7回 宮崎県特別支援教育研究連合知的障がい教育研究部会研究大会



第53回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会

宮崎大会

(第二次案内)

平成26年10月30日(木)・10月31日(金)

古代史のロマンと南国情緒あふれる宮崎において、第53回全日本特別支援教育研究連盟全国大会宮崎大会を下記の要領により開催いたします。

本大会において、共生社会を目指す特別支援教育の在り方について、全国の皆様をお迎えし、研究協議を深めることができますことを楽しみにしております。

全国各地から多くの方々にご参加いただき、本大会を特別支援教育の更なる充実・発展へと研鑽を深める場としていただけますよう、ご案内申し上げます。

平成26年6月吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 松矢 勝宏
第53回全日本特別支援教育研究連盟全国大会宮崎大会 実行委員長 田中 正利

主催

全日本特別支援教育研究連盟 九州地区特別支援教育研究連盟
宮崎県特別支援教育研究連合知的障がい教育研究部会 宮崎県小・中学校特別支援教育研究会

共催

宮崎県教育委員会 宮崎市教育委員会 宮崎県立特別支援学校長会 宮崎県特別支援学級設置学校長協会

後援

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園長会 全国連合小学校長会
全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会 全国特別支援学級設置学校長協会
全国特別支援学校知的障害教育校長会 全国特別支援教育推進連盟 公益社団法人日本発達障害連盟
日本発達障害学会 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会 熊本県教育委員会 大分県教育委員会
鹿児島県教育委員会 沖縄県教育委員会 宮崎県市町村教育委員会連合会 宮崎県県立学校長協会
宮崎県校長会 宮崎県特別支援教育研究連合 宮崎県PTA連合会 宮崎県立特別支援学校PTA連絡協議会
宮崎県高等学校PTA連合会 公益財団法人日本教育公務員弘済会宮崎支部 宮崎県中小企業家同友会
一般社団法人宮崎県保育連盟連合会 宮崎市保育会 公益財団法人宮崎県私学振興会
一般社団法人宮崎県手をつなぐ育成会 特定非営利活動法人宮崎市手をつなぐ育成会
公益財団法人みやざき観光コンベンション協会 NHK宮崎放送局 MRT宮崎放送 UMKテレビ宮崎
エフエム宮崎 MCN宮崎ケーブルテレビ 他

大会事務局

〒889-1601 宮崎県宮崎市清武町木原4257番地6 宮崎県立みなみのかぜ支援学校内

TEL 0985-85-7851 FAX 0985-85-7859

E-mail mako-0404@miyazaki-c.ed.jp

実行委員長 宮崎県立みなみのかぜ支援学校 校長 田中 正利
事務局 長 宮崎県立みなみのかぜ支援学校 教頭 中島 浩美
事務局次長 宮崎県立みなみのかぜ支援学校 教諭 安田 真子

大会開催要項

1 大会主題 共に育ち 共に築き 共に輝く子どもたち
～一人一人のニーズに応じた魅力ある教育を目指して～

2 趣 旨

平成24年7月に中央教育審議会の初等中等教育分科会において「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」が出され、特別支援教育のさらなる充実と推進が求められている。幼稚園、保育所（園）、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等においては、子どもたちが将来において自立し社会参加できるよう、一人一人の可能性を引き出し伸ばすための教育・保育・療育が推進されてきた。また、より具体的に社会参加へつながることができるよう、発達段階や年齢に応じて小中学校等と特別支援学校との連携、さらには教育と医療機関・福祉機関・労働機関等との連携を図ってきた。

こうした中で、宮崎県では、「未来を切り拓く心豊かでたくましい宮崎の人づくり」をスローガンとし、「障がいのあるなしにかかわらず、多様な個人が能力を発揮しつつ、同じ社会に生きる人間としてお互いを正しく理解し、共に助け合い、思いやりを大切に、地域に愛着を持って、支え合って生きていくという共生社会を目指す特別支援教育」を推進している。

私たちは、すべての子どもたちが、楽しく主体的に学び、心身ともに豊かな生活を送ることができるよう、日々の教育実践に情熱と責任をもって取り組まなくてはならない。

本大会では、全国からの実践を持ち寄り、学びあうことで参加者の視野を広げ、特別支援教育のさらなる充実・発展につながることを期するものである。

3 期 日 平成26年10月30日（木）・31日（金）

4 会 場

前 日 （理事・評議員研究協議会） 宮崎観光ホテル
第1日 （全体会） メディキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場） 演劇ホール
第2日 （参観授業及び分科会） 宮崎市内の小中学校・中学校・特別支援学校 他

5 参 加 者

全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員、
幼稚園・保育所（園）・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学の職員、
特別支援教育研究者、関係団体の方、保護者、特別支援教育に関心のある方

6 日 程

時 間	9	10	11	12	13	14	15	16	
前 日	10/29 (水)							理事・評議員研究協議会	
第1日	10/30 (木)	受付	開会式 表彰式	研究 発表	昼食	行政説明 基調報告	休憩	記念講演	閉会式
第2日	第1分科会	受付等	講座①		昼食	講座②		協議	
10/31 (金)	第2～ 第19分科会	受付・参観授業		分科会	昼食	分 科 会		協議	

7 記念講演

「40年間の戦力として」
有限会社 エス・ケイ・フーズ 取締役 中村 こずえ 氏

8 研究発表

全特連研究奨励賞受賞者 未定
宮崎県代表者 宮崎県立延岡しろやま支援学校 教頭 仲家 孝

※記念講演講師や各分科会日程の詳細等につきましては、大会ホームページをご覧ください。

9 分科会 (分科会名・テーマ・討議の柱)

番号	分科会名	テーマ	討議の柱
1	特別分科会 ※定員120名	講座①	○「科学的根拠にもとづいた障がい及び児童生徒理解の在り方」 (脳機能の視点から、障がい及び児童生徒の理解等を深める内容)
		講座②	○「適切な支援・指導の在り方 ～コーディネーターの相談支援を通して～」 (教育相談を通して見る適切な支援指導や課題解決の方向性等に関する内容)
2	就学相談の体制	これからの幼保小連携の在り方	○小学校との連携と移行を見据えた個別の教育支援計画及び個別の指導計画の在り方 ○保護者との関係づくりと関係機関との連携
3	小学校における特別支援教育	発達障がいのある児童への支援	○校内支援体制の確立と充実 ○関係機関や保護者との連携
4	中学校における特別支援教育 ※定員40名	発達障がいのある生徒への支援	○生徒の特性の理解と支援の在り方 ○生徒への支援を支える連携の在り方
5	高等学校における特別支援教育	発達障がいのある生徒への支援	○生徒の実態の捉え方と指導・支援の在り方 ○一人一人のニーズに応じるための校内支援体制の構築
6	生活単元学習	生き生きと活動するための支援	○主体的に活動するための支援の在り方 ○地域や学校の特色を生かした学習の展開
7	日常生活の指導	基本的習慣の確立と定着を目指して	○自立につなげる指導の在り方 ○一人一人のニーズに応じた支援の在り方
8	作業学習	働く意欲を持ち生き生きと活動するための支援	○障がいの重度化・多様化に応じた作業種や学習内容 ○卒業後の職業生活につながる適切な支援の在り方
9	教科別の指導①	豊かな生活につながる音楽科・保健体育科の指導	○他者とのつながりを感じながら、共に達成感や満足感を味わうことのできる支援の在り方 ○健康の保持・増進を促し豊かな生活につながる学習内容の創意工夫
10	教科別の指導②	豊かな生活につながる国語科、算数・数学科の指導	○コミュニケーション力を高める学習内容の創意工夫 ○豊かな生活につながる学習指導の在り方
11	通級による指導	様々なニーズに応じた支援	○一人一人のニーズに応じた魅力ある学習内容 ○通級指導教室、学校、家庭の連携の在り方
12	自立活動	社会参加を目指すコミュニケーションの指導	○一人一人のニーズに応じた支援の在り方 ○個別の指導計画の活用
13	職業教育と進路指導・就労支援	よりよい進路指導・就労支援を目指して	○福祉、労働及び企業との連携 ○一人一人のニーズに応じた進路指導の実践 ○卒業後の生活を支える地域ネットワーク作り
14	キャリア教育	キャリア教育の充実と実践	○ライフステージや卒業後を見据えた指導・支援の在り方 ○家庭や関係機関と連携したキャリア教育
15	交流及び共同学習	共に輝く交流及び共同学習の在り方	○共に育ち、共に輝く交流及び共同学習の在り方 ○豊かな心を育む交流及び共同学習の内容の工夫
16	健康安全教育(防災教育) ※定員80名	「意識が変わる・行動が変わる」防災教育の推進	○「自分の命は自分で守る」児童生徒を育成するための実践的な防災教育の在り方 ○発達段階に応じた学習内容と支援の在り方
17	特別支援教育コーディネーターの役割とセンター的機能	関係機関との連携における特別支援教育コーディネーターの役割	○学校や地域のニーズに応じる特別支援教育コーディネーターの実践と工夫 ○特別支援教育コーディネーターの役割と課題
18	ICTの活用	特別支援教育における有効なICTの活用	○わかる、できる喜びを味わう学習の展開 ○余暇につながる指導の展開
19	学校経営と校内体制	魅力ある教育を支える学校経営・校内体制の在り方	○魅力ある教育活動を目指し、専門性を共に高め合う校内体制及び研修の在り方 ○地域に根ざし、地域に貢献する学校運営

10 分科会（提案者・助言者）

番号	分科会名	提案者	助言者
1	特別分科会	講座① 宮崎県立みやざき中央支援学校 指導教諭 足立明彦	植草学園短期大学教授 佐藤慎二
		講座② 宮崎県立みやざき中央支援学校 教諭 小野真嗣	
2	就学相談の体制	愛知県名古屋市立幅下小学校 教諭 林 宏一 宮崎県えびの市立加久藤小学校 教諭 出樋睦美	明治学院大学教授 金子 健 沖縄県教育庁県立学校教育課指導主事 稲田洋一
3	小学校における特別支援教育	京都府福知山市立雀部小学校 指導教諭 奥野栄子 宮崎県綾町立綾小学校 教諭 山口浩俊	東京都葛飾区立梅田小学校校長 阿部謙策 佐賀県教育庁教育政策課指導主事 高木千明
4	中学校における特別支援教育	熊本県熊本市立龍田中学校 教諭 森 哲治 宮崎県日南市立北郷中学校 教諭 田中龍史	東京都八王子市立愛宕小学校校長 佐藤秀一 熊本市教育委員会総合支援課指導主事兼主査 大竹弘祐
5	高等学校における特別支援教育	愛知県立高浜高等学校 教諭 伊加 栄 元 宮崎県立高鍋農業高等学校 教諭 黒木直孝	兵庫教育大学大学院教授 樋口一宗 宮崎県教育庁特別支援教育室指導主事 井上秀和
6	生活単元学習	兵庫県稲美町立加古小学校 主幹教諭 黒木 哲 宮崎県高千穂町立岩戸小学校 教諭 杉山秀美	岩手大学教授 名古屋恒彦 大分県教育庁特別支援教育課主幹 吉野 亨
7	日常生活の指導	山形県立鶴岡養護学校 教諭 池田 穰 宮崎県串間市立福島小学校 教諭 渡木康文	東京都立白鷺特別支援学校校長 田邊陽一郎 鹿児島県教育庁義務教育課指導主事 堀之内恵司
8	作業学習	北海道立小樽高等支援学校 教諭 藤原洋孝 宮崎県延岡市立北川中学校 教諭 吉松克也	植草学園短期大学准教授 高倉誠一 宮崎県立延岡しよらま支援学校校長 武富志郎
9	教科別の指導①	山梨県立わかば支援学校 教諭 中島裕訓 山梨県立わかば支援学校 教諭 望月悠平 宮崎県立みやざき中央支援学校 指導教諭 日高まり子	東京都立青峰学園校長 諏訪 肇 福岡県北九州市立北九州中央高等学園校長 松永寿幸
10	教科別の指導②	北海道札幌市立緑丘小学校 教諭 小林可奈 宮崎県宮崎市立住吉小学校 教諭 福永義弘	東京都立武蔵台学園校長 國松 順 沖縄県教育庁県立学校教育課指導主事 新垣香代子
11	通級による指導	富山県射水市立大島小学校 教諭 高島佳江 宮崎県門川町立門川小学校 教諭 緒方慈子	東京都調布市立調和小学校校長 山中ともえ 佐賀県教育庁教育政策課指導主事 河野健治
12	自立活動	神奈川県横浜市立富士見台小学校 教諭 川南慶子 宮崎県高鍋町立高鍋西小学校 指導教諭 荻原健弘	千葉県総合教育センター研究指導主事 井上昌士 熊本県教育庁特別支援教育課指導主事 西坂紀彦
13	職業教育と進路指導・就労支援	群馬大学教育学部附属特別支援学校 教諭 菅野 剛 宮崎県立日南くろしお支援学校 教諭 大山祐一郎	東京都立町田の丘学園主幹教諭 大沼健司 長崎大学教育学部附属特別支援学校校長 穴山 司
14	キャリア教育	島根県津和野町立日原中学校 教諭 田村美栄 宮崎県立日向ひまわり支援学校 教諭 藤元龍哉	青森県教育委員会指導主事 菊地一文 宮崎大学教育文化学部准教授 戸ヶ崎泰子
15	交流及び共同学習	埼玉県越谷市立西方小学校 教諭 山口栄子 宮崎県立都城きりしま支援学校小林校 主幹教諭 楳山一郎	東京都立小金井特別支援学校校長 坂口昇平 宮崎県教育庁特別支援教育室主幹 坂本奈美
16	健康安全教育 (防災教育)	岩手県立宮古恵風支援学校 教諭 安藤孝則 宮崎県立都城きりしま支援学校 教諭 長友身和	東京都立矢口特別支援学校校長 早川智博 大分県教育庁体育保健課主幹 石井知由美
17	特別支援教育コーディネーター の役割とセンター的機能	滋賀県草津市立南笠東小学校 教諭 岩本宏子 宮崎県立児湯るびなす支援学校 主幹教諭 重黒木俊朗	東京都立あきる野学園主幹教諭 栗原直美 長崎県立川棚特別支援学校校長 太田恒子
18	ICT の活用	鹿児島県伊佐市立大口東小学校 教諭 新留正和 宮崎県西都市立穂北小学校 教諭 押川章子 宮崎県西都市立妻南小学校 教諭 金子悦子	東京都立中野特別支援学校校長 庄司伸哉 鹿児島県総合教育センター特別支援教育研修課係長 奥 政治
19	学校経営と校内体制	徳島県立国府支援学校 校長 飯田ひとみ 宮崎県都城市立麓小学校 校長 大森福一	東京都立町田の丘学園校長 明官 茂 福岡県糸島市立前原小学校校長 東寺恵子

1.1 分科会（会場）

番号	分科会名	参観授業会場	分科会会場	参観授業（予定）	最寄バス停
1	特別分科会（講座）	なし	アズム JA・AZMホール 〒880-0032 宮崎市霧島1-1-1	実施なし	花殿町
2	就学相談の体制	宮崎市立宮崎小学校 〒880-0803 宮崎市旭1丁目4-1	宮崎市教育情報研修センター 〒880-0803 宮崎市旭1丁目4-1	全授業公開	川原町
3	小学校における特別支援教育	宮崎市立宮崎小学校 〒880-0803 宮崎市旭1丁目4-1	宮崎市教育情報研修センター 〒880-0803 宮崎市旭1丁目4-1		川原町
4	中学校における特別支援教育	宮崎市立宮崎中学校 〒880-0872 宮崎市永楽町4-3 ※会場間シャトルバスの申込みをお願いします。	宮崎市民プラザ 〒880-0001 宮崎市橋通西1-1-2	全授業公開	橋通り1丁目
5	高等学校における特別支援教育	行政説明	アズム JA・AZMホール 〒880-0032 宮崎市霧島1-1-1	行政説明（宮崎県の特別支援教育の現状と課題）	花殿町
6	生活単元学習	宮崎市立江平小学校 〒880-0001 宮崎市橋通西5丁目6-37		全授業公開	橋通り5丁目
7	日常生活の指導	宮崎市立西池小学校 〒880-0027 宮崎市西池町12-49		全授業公開	橋通り5丁目
8	作業学習	宮崎市立宮崎西中学校 〒880-0007 宮崎市原町1-4	アズム JA・AZMホール 〒880-0032 宮崎市霧島1-1-1	全授業公開	橋通り4丁目
9	教科別の指導①	宮崎県立みやざき中央支援学校 〒880-0121 宮崎市島之内2100 ※シャトルバス利用をお勧めします。		全授業公開	住吉駅前
10	教科別の指導②	宮崎市立住吉小学校 〒880-0121 宮崎市島之内5383 ※シャトルバス利用をお勧めします。		特別支援学級の授業を公開。	住吉学校前
11	通級による指導	宮崎市立小戸小学校 〒880-0015 宮崎市大工1丁目5-43		全授業公開	県病院前
12	自立活動	宮崎市立大宮小学校 〒880-0035 宮崎市下北方町新地849 ※シャトルバス利用をお勧めします。		全授業公開	南花ヶ島
13	職業教育と進路指導・就労支援	宮崎県立みやざき中央支援学校 〒880-0121 宮崎市島之内2100 ※シャトルバス利用をお勧めします。		全授業公開	住吉駅前
14	キャリア教育	宮崎大学教育文化学部附属小学校 〒880-0026 宮崎市花殿町7-49 宮崎大学教育文化学部附属中学校 〒880-0026 宮崎市花殿町7-67	アズム JA・AZMホール 〒880-0032 宮崎市霧島1-1-1	※附属小・中学校のどちらを参観されても結構です。	花殿町
15	交流及び共同学習	宮崎大学教育文化学部附属中学校 〒880-0026 宮崎市花殿町7-67		特別支援学級と通常の学級の交流及び共同学習の授業を公開。	花殿町
16	健康安全教育（防災教育）	宮崎市立大淀中学校 〒880-0936 宮崎市天満1丁目2-6 ※会場間シャトルバスの申込みをお願いします。	宮崎市民プラザ 〒880-0001 宮崎市橋通西1-1-2	全授業公開	中村1丁目
17	特別支援教育コーディネーターの役割とセンター的機能	宮崎県立みやざき中央支援学校 〒880-0121 宮崎市島之内2100 ※シャトルバス利用をお勧めします。		全授業公開	住吉駅前
18	ICTの活用	宮崎大学教育文化学部附属小学校 〒880-0026 宮崎市花殿町7-49		全授業公開	花殿町
19	学校経営と校内体制	宮崎市立大淀小学校 〒880-0907 宮崎市淀川2丁目3-7		特別支援学級の授業を公開。	橋橋南詰

※参観授業の内容については、分科会のテーマ・内容等と一致しておりませんので、ご了承ください。

※参観授業中の写真撮影は、個人情報保護により全面禁止としますので、ご遠慮ください。

宮崎大会参加申込みのご案内

1 諸費用

- 大会参加費 4,500円 (通信費含む)
- 大会集録誌代 2,000円 (送料含む)

2 レセプション

- 日時：平成26年10月29日(水) 18:00開会
- 場所：宮崎観光ホテル(〒880-8512 宮崎県宮崎市松山1-1-1)
- 参加費：6,000円

3 昼食(弁当)

弁当代 1,000円(お茶付き)

- ※ 10月30日(木)及び10月31日(金)の弁当申込みを受け付けます。
- ※ 当日の弁当注文及び販売は致しませんので、必ず事前にお申込みください。また近隣には飲食施設が少なくっておりますので、注文されることをお勧めいたします。

4 駐車場及びシャトルバス申込み

分科会によっては、シャトルバス、または駐車場とシャトルバス両方のお申込みが必要です。

台数や人数に限りがございますので、駐車場とシャトルバスご利用の場合は、必ずお申込みください。

- ※ 詳細につきましては、大会ホームページにてご確認ください。

○ 駐車場(駐車料金：無料)

①大会1日目：平成26年10月30日(木)

- ※ 事前申込みは必要ありませんが、会場周辺の駐車場は台数に限りがございます。できるだけ乗り合わせ、もしくは公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

②大会2日目：平成26年10月31日(金)

- ※ 駐車場が必要な方は、台数把握のため、必ず事前申込みをお願いいたします。申込みが無い場合は近隣の有料駐車場に駐車していただくこととなりますので、ご了承ください。

○ シャトルバス(利用料：有料)

運行日：大会2日目：平成26年10月31日(金)

- ※ 人数把握のため、ご利用の方は必ず申込みをお願いいたします。
- ※ シャトルバスの乗降場所や発到着時刻等、詳細については、7月中旬以降に大会ホームページへ掲載いたします。
- ※ 第9・第10・第12・第13・第17分科会参加の方は、シャトルバス申込みをお勧めします。
- ※ 第4・第16分科会は会場間のシャトルバスを運行しますので、必ず申込みをお願いいたします。

5 宿泊のご案内

- 宿泊設定期間：平成26年10月29日(水)、30日(木)、31日(金)

宿泊施設名	宿泊料金		申込記号	宮崎駅から	最寄りのバス停	駐車料金
ルートイン宮崎	シングル	6,500円	A	徒歩10分	デパート前(宮交橋通支店前)	500円
ホテルマリックス	シングル	6,900円	B	徒歩15分	県病院前	800円
スカイタワーホテル	シングル	7,000円	C	徒歩5分	宮崎駅	700円
ホテルメリージュ	シングル	7,000円	D	徒歩15分	橋通り3丁目	900円
JRホテル宮崎	シングル	7,800円	E	徒歩1分	宮崎駅	1,100円

- ※ 大会期間中、宮崎市内において別団体の全国大会が開催されます。宿泊施設の混雑が予想されますので、宿泊のご予約はお早めをお願いいたします。同様に、航空機等の交通機関のご予約もお早めをお願いいたします。

6 大会参加申込み方法

参加者名簿作成上の誤字脱字等を防ぐため、インターネットにて参加申込み受付をいたします。
下記アドレスより、申込みを行ってください。

※ 自動返信のメールにて確認のメールが届きますので、必ず申込み内容をご確認ください。

○ 申込みホームページ

<http://v3.apollon.nta.co.jp/zentokuren-2014/>

☆ 下記のホームページからもリンクしています。

○ 全日本特別支援教育研究連盟

<http://homepage3.nifty.com/zentokuren/>

※ インターネットでのお申込みができない場合は、FAXにて受付いたします。詳細につきましては、上記のホームページをご覧ください。

※ FAXにて申込みをされた場合は、2営業日以内（土・日・祝日を除く）にFAXにて返信いたしますので、必ず申込み内容をご確認ください。

大会参加申込み締切り 平成26年9月5日（金）

※ 参加者数の集約や名簿作成等の都合上、期日厳守にてお願いいたします。

7 お支払い方法について

ホームページ上の「お支払」のボタンをクリックして頂き、支払い方法を決定してください。
支払い方法は以下の通りです。

○ インターネットにてお申込みをした方

① 銀行振り込み

「お支払」のボタンより請求書をプリントアウトして頂き、指定の口座にお振込みください。

② コンビニ決済

「お支払」のボタンよりコンビニ決済を選んで頂き、指示に従って決済を行ってください。

※ どちらも振込手数料、コンビニ決済手数料はお客様負担となりますので、ご了承ください。

○ FAXにてお申込みした方

9月下旬に請求書を発送しますので、それを参照の上、期日までにお支払ください。

8 取消料について

参加・宿泊の取消や変更などはインターネット（またはFAX書面）にてお願いいたします。

土・日祭日は受付できませんので、翌営業日の処理となります。処理した日付にて取消料が発生しますので、ご了承ください。宿泊・弁当に関わる取消料は以下の通りとなります。

【宿泊・弁当の取消料】

取消日	4日前	3日前	2日前	前日	当日及び無連絡
宿泊（宿泊日基準）	無料	20%	30%	50%	100%
弁当	無料	無料	無料	100%	100%

※ 休業日にかかる場合は変更の手続きができませんので、ご了承ください。

〔申込み問合わせ先〕

日本旅行 宮崎支店 「第53回全日本特別支援教育研究連盟全国大会宮崎大会 係」

〒880-0812 宮崎市高千穂通り1-6-35 住友生命ビル1F

TEL (0985) 24-5255

FAX (0985) 24-9162

E-mail miyazaki_office@nta.co.jp

営業時間 月～金 9:30～17:30（土・日・祝日は休業）

担当：川口・室住



《交通のご案内》

- 全体会場：メディキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場）演劇ホール
〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地
- ☆ アクセスについては、メディキット県民文化センターのホームページをご覧ください。
- 路線バス検索について
下記のホームページで、路線バスの運賃や時刻表等の検索ができます。携帯電話からの検索も可能です。
ぜひ、ご活用ください。

☆ 宮崎交通（宮交グループ）

www.miyakoh.co.jp/

